

2年 学級活動「わたしのやる気スイッチ」

10 本時の学習活動

(1) 目標

○ユシマくんの手順の改善から、自分の生活習慣をよりよくしようとする。

(2) 展開 (2/2時間)

	学習活動	○教師の支援 ☆評価
導入	1. 前時の学習を振り返る。 ・ユシマくんの順番には問題があり、順番を変えてユシマくんに教えてあげることになった。	○ユシマくんに「教えてあげる」ことを「1組の順番」として捉えさせ、全員で決める意識をもたせる。 ○電子黒板に前時の学習内容を提示する。
展開	2. 本時のめあてを知る。	○座席を工夫し、協働的に考える雰囲気をつくる。
ユシマくんのじゅんばんをなおして、じぶんの生活を見なおそう		
終末	3. 改善点を話し合う。 ・改善した手順とその理由について発表したり、手順を変えた後の結果について考えたりする。	○ホワイトボードに掲示した改善点カードは、事前に分類した。これを基に話し合いを始める。 ○改善した手順を発表する時は、理由も付け加えて話させる。 ○手順を変えたことで、どんな感じや「良さ」を味わえるのか、考えさせる。例えば、「間に合って他のことができる」の物理的なことだけでなく、「気分が良い」や「まとめてやれば、すっきりする」などの気持ちを引き出す。
	4. 1組としての朝の準備の手順を決める。 ・改善した手順を決める。	○「上着」や「先生に挨拶」の話し合いで、分岐が出た場合は、分岐カードを提示する。 ○時間内に準備ができるかどうか、決まった順番まで実演し試す。時間を計測し、どのくらい時間を要するのか、味わわせる。
	5. 学習のまとめをする。 ・ユシマくんに向けてアドバイスカードを書く。	○学級で決めた手順を基にして考えるよう声かけをする。 ○1組で決めた順番から、ユシマくんに伝えたい順番の部分と、その理由を書かせる。 ○アドバイスカードの発表とともに、順番を決めると、どんなことを感じたか発問する。 ☆学級で決めた手順を基に、アドバイスカードを書くことで、生活習慣をよりよくしようと気付くことができる。

(3) 板書計画

わたしのやる気スイッチ②

ユシマくんの準備 一覧表

ユシマくんの顔
(イラスト)

1組で決めた準備 一覧表

じゅんばんのよさ

- ・まにあう
- ・すっきりする
- ・気持ちがいい
- ・うれしい

かえたりゆう

- ・おしゃべりは、なくす
- ・上ぎがあったときと、ないときがある
- ・なふだは、いっぺんにとって、つけ

「わたし」のやる気スイッチ じぶんの目ひょうを考えよう

(4) 電子黒板計画

- 学習活動の流れ
- 学習活動の視覚化
- 児童のワークシート

(5) ワークシート

わたしのやる気スイッチ②

くみ ほん

名まえ(_____)

ユシマくんにアドバイスをしましょう。また、話し合いをとおしてかんがえたことを書きましょう。

.....

.....

.....

(6) ホワイトボード

児童から出された改善点 () 内は人数

おしゃべりはなくす。
(いらない。)(10)

名札をとったら、
その場で付ける。(6)

宿題と提出物を同時
に出す(3)

おしゃべりはなくし
て、本をとる。(1)

上着をかけてから、名
札をとって、付ける。
(2)

ファイルをとってか
ら、自分の席に着く。
(1)

教室に入ったら、先生
に挨拶をする。(4)

